

支援シートの使い方

支援シートは、特別な支援や配慮を必要とする子どもたちが乳幼児期から成人期までの生涯にわたり途切れることなく一貫した支援を受けられるようにという願いをこめて作成しました。

子どもの特徴や特性、これまでに受けてきた支援の内容などが書き込めるようになっていて、支援シートを関係機関に見せることで子どもの情報をわかりやすく伝えることができます。



S-1「根室市個別教育支援計画（保育所・幼稚園）」

このシートは、保育所や幼稚園などで担当の先生や療育機関の担当者と話し合いながら記入します。

子どもを支援していくにあたって、家庭の役割や保育所・幼稚園の役割を決めて、一緒に支援していきましょう。

S-2「根室市個別教育支援計画（就学期）」

このシートは、小学校・中学校・高等学校の就学期に学校の先生方と話し合いながら記入します。

保護者の方は、どんなふうに成長してほしいかという願いや子どものようすを先生方に伝えてください。

支援をする先生方は、子どもの状態に応じて支援の手立てや取り組みの成果、課題などの情報を積み重ねていきます。

S-3「成人期の生活の記録」

S-4「就労の記録」

S-5「職業訓練・職場実習の記録」

S-6「体重と体格の記録」

このシートは、学校を卒業して就労したときに、自立支援センターや就労支援施設の担当者の方と話し合いながら記入します。

子どもがどんな仕事に向いているのかなどの手がかりにもなるはずです。

O-1「親なき後の親のねがい（ねがい）」

O-2「親なき後の親のねがい（本人の生計）」

O-3「親なき後の親のねがい（本人の財産）」

O-4「親なき後の親のねがい（保険等）」

O-5「親なき後の親のねがい（資産と負債）」

O-6「親なき後の親のねがい（成年後見）」

O-7「親なき後の親のねがい（生活支援）」

このシートは、親なき後の子どもの生活を守るために必要な情報を保護者が記入します。

保護者の方の思い、子どもの身の回りのことを伝えるために活用してください。

※ 書き方が分からないとき、支援シートの作成を先生方をお願いしたいけれども申し出るのが不安など、困ったことがありましたら、根室市育ちと学びの相談室りんくすへご相談ください。